

# 本 会 告

## 第2回年会

第2回年会を下記の要領で開催します。プログラムは、本誌84頁に掲載しています。

期日 平成元年4月6日(木), 7日(金)

場所 日本大学文理学部(世田谷区桜上水)

実行委員長 宇野 良清(日大文理)

## 第1回講習会

昭和63年11月19日, 高エネルギー物理学研究所研究本館に於て, 日本分光学会の共催, 高エネルギー物理学研究所, 加速器科学研究奨励会の協賛を得て開催された。

“放射光を利用した回折格子分光器……その現状と将来”

1. SR用分光器概論 波岡 武(東北大)
2. 直入射回折格子分光器 森岡弓男(筑波大)
3. 斜入射回折格子分光器 宮原恒昱(高エネ研)
4. 光線追跡 村松 康司(NTT)
5. アンジュレーター  
MPW用分光器の開発 前沢秀樹(高エネ研)
6. 新しい回折格子分光系  
一不等間隔格子溝平面回折格子を用いた軟X線分光器 原田達男(日立中研)

## 第3回編集委員会

昭和63年12月3日, 東京大学物性研究所会議室で開催した。Vol. 1の総括とVol. 2 No. 1以降の記事内容について検討した。また, 投稿規定については稿料を含め, 数項目を確認した。

## 第5回定例幹事会

平成元年1月14日, 東京大学物性研究所会議室で開催した。会誌Vol. 2 No. 1の発行準備状況, 会員移動, 会計監査を置くこと等について, 検討した。第2回年会については, ポスター参加申込者が少ないので, 再度呼びかける事とした。

## 第3回行事委員会

平成元年1月28日, 東京大学物性研究所会議室で開催した。第2回年会のプログラム等を主議題として活動方針を検討した。

## 第3回評議員会議事録

日 時: 昭和63年11月5日 14:30~17:00

場 所: 東京大学山上会館会議室

出席者: 高良和武(会長), 安藤正海, 飯高洋一, 石井武比古, 岩崎 博, 大隅一政, 菊田惺志, 佐々木泰三, 佐藤 繁, 下村 理(行事幹事), 菅 滋正(会計幹事), 千川純一, 波岡 武, 篠野嘉彦, 富家和雄, 藤井保彦(渉外幹事), 宮原恒昱(編集幹事), 田中健一郎(庶務幹事), 柿沼孝俊(事務局), 西野三和子(事務局)

## 議 事:

1. 標記会議の議長に波岡評議員を選出した。
2. 田中庶務幹事から第2回評議員会議事録(案)が提出され, 環太平洋国際化学会議に関する表現を一部修正することで, 全ての項目が, 承認

された。

3. 高良会長から第2回評議員会以降の主な学会活動について報告があった。報告外にあった協賛活動に関しては、種々の議論があったが、渉外委員会から報告されるという事で了解された。

4. 田中庶務幹事から、第2回評議員会以降の入会希望者について説明があり、リスト及び入会申込書が提出された。資料を回覧した後、正会員92名、賛助会員5社の入会が承認された。

また、外国人入会希望者に対する英文入会申込書の原案が提出された。DECNETを入れるなど内容ならびに表記法等について指摘が有り、それにならって事務局で作成することが了承された。

5. 菅会計幹事から上半期決算報告書が提出され、主な支出及び未収入金を含む剰余金についての説明があった。収入については、会費収入、会費未収入額の内訳等に関する質疑があった後、会計中間報告として、全てが承認された。年度末決算における会計監査の方法については、次回までに事務局で再検討する事とした。

6. 藤井渉外幹事から、情宜活動として、本学会の設立ニュースを掲載した各種の資料の提出と、海外での反響についての報告があった。

また、既に承諾済みの“Dr. Irene Nenner 講演会”の共催、“X線顕微鏡学栃木国際集会88”の協賛、および“SRI'88”、“第14回高エネルギー加速器国際会議”、“第3回「大学と科学」公開シンポジウム”、“「小型シンクロトロンとその利用、第2、3回」セミナー”の後援についての報告があった。取扱内規(案)の作成は、急務ではあるが検討事項が多く、行事委員会との関連もある為、両委員会で引き続き作業を進める旨の報告があった。なお、各学術的会合に

おける本学会の宣伝活動としての会誌第1号の配布について提起があり、今後、実施していく事とした。

7. 宮原編集幹事から編集委員会での会誌第1号、第2号の発行後の総括と、第3号の内容及び第3号以降の編集方針についての報告があった。また、巻数はカレンダー一年ごとに変え、最初の号に巻頭言を載せる事等の説明があった。学術的会合等の案内記事に関しては、議論があったがニュースとしてのフォーマット、例えばミーティングカレンダーを作成し情報を収集、極力掲載していく事とした。

投稿規定については、その緻密化を早急に編集委員会で検討していく旨報告された。これに関連して投稿者へ稿料を支払うことが提案された。不要との意見もあったが、他学会における慣例から一頁あたり2,000円を支払う事が了承された。

8. 下村行事幹事からDr. Irene Nenner講演会の共催及び第1回講習会の開催に関する報告があった。共催の定義についての指摘があったが、様々の見解がある事から、本学会としての取扱内規(案)を渉外委員会と協議しながら早急で作成する旨の説明があった。

また、第2回年会開催要項に関する説明があったが、プログラム中、企画の一部に考慮すべき問題点が指摘され、議論の後、行事委員会で更に検討していく事とした。

9. 安藤選挙管理委員から次期会長候補者及び評議員候補者推薦と選挙の経過が報告され、以下の開票結果が提出された。

◎会長候補者《投票総数 337, 有効投票数 323 (うち白紙5), 《無効投票数14》

佐々木泰三 228票

千川 純一 90票

◎評議員候補者《投票総数335, 有効投票数331  
(うち白紙4), 《無効投票数4》

1, 松下 正 (高エネ研)	124票
2, 大柳 宏之 (電総研)	107 "
3, 北村 英男 (高エネ研)	101 "
4, 田中健一郎 (高エネ研)	86 "
富増多喜夫 (電総研)	86 "
6, 前沢 秀樹 (高エネ研)	83 "
7, 上坪 宏道 (理 研)	73 "
8, 合志 陽一 (東 大)	71 "
9, 小早川 久 (高エネ研)	67 "
10, 木村 克美 (分子研)	66 "
11, 早川 和延 (日 立)	65 "
12, 谷口 雅樹 (広 大)	65 "
13, 松井 純爾 (日本電気)	64 "
14, 国府田隆夫 (東 大)	62 "
15, 神前 熙 (富士フィルム)	61 "
寺内 暉 (関学大)	61 "
安岡 則武 (姫路工大)	61 "

以下 省略

10. 前記開票結果に基づき, 次期会長および次期評議員を後記の通り選出した。なお, 次期評議員候補者の第15位には, 3名の同数得票者が選ばれたため第3回評議員会では, 投票により決定する事とし, 投票の結果, 安岡 則武7票, 神前 熙5票, 寺内 暉4票となり, 安岡会員を選出した。

会 長 佐々木泰三

評議員 大柳 宏之 (電総研)

上坪 宏道 (理研)

北村 英男 (高エネ研)

木村 克美 (分子研)

国府田隆夫 (東大)

合志 陽一 (東大)

小早川 久 (高エネ研)

田中健一郎 (高エネ研)

谷口 雅樹 (廣大)

富増多喜夫 (電総研)

早川 和延 (日立)

前沢 秀樹 (高エネ研)

松井 純爾 (日本電気)

松下 正 (高エネ研)

安岡 則武 (姫路工大)

11. 安藤選挙管理委員から, 今度の選挙について種々の検討事項の指摘ならびに提起があり, その事については, 来期には冒頭に選挙管理委員会を設け, 問題点についての議論をしていく事とした。

12. 高良会長から学生会員の増加を積極的に行なう事, 及び賛助会員を更に勧誘する事についての協力要請があった。また会誌創刊号を評議員に配布し会員勧誘に役だてる事が確認された。

13. 前回より継続して審議する事になっていた1992年日本で開催予定の第4回国際会議「生物物理学とシンクロトン放射」に対する本学会の取扱は, 情報が未だ不十分な為, 次回以降に審議する事とした。

14. 次回評議員会は, とくに緊急に開催する必要が生じない限り, 年会第1日目である1989年4月6日(木)PM12:00~13:30に開催する事とした。

## 第2回日本放射光学会年会

主 権：日本放射光学会

開 催 日：平成元年4月6日（木）、7日（金）

場 所：日本大学文理学部（世田谷区桜上水3-25-40）

プログラム構成：

	6日（木）	7日（金）
9:00………	受 付	講演Ⅱ 利用研究のトピックス
9:30………	講演Ⅰ 既設光源の現状と将来	
11:00………		特別講演Ⅱ
12:00………	（昼休み）	（昼休み）
13:00………	ポスターⅠ マシン(M)、装置(A) 硬X線(X)	ポスターⅡ VUV・軟X線(S) 放射光利用施設(F)
15:00………		講演Ⅲ 放射光への夢
16:00………	特別講演Ⅰ	
17:00………	総 会	
17:30………		
19:00………	懇 親 会	

参加費：会員 3,000円、非会員 5,000円、学生 2,000円

懇親会費：5,000円

問合せ先：日本放射光学会事務局

〒112 文京区小石川2-3-4 川田ビル

アイオニクス案内

TEL 03-812-0921

FAX 03-812-3997

ポストデッドラインポスター

締切日以降に得られた成果等についてポスターセッションに発表を希望される方は事務局までお申し込み下さい。 《締切：3月31日》

## プログラム内容

特別講演 I 「自由ポジトロニウム消滅による放射光発生」 池上 栄胤 (阪大・核理研)

特別講演 II 「Spectroscopic and Kinetic Studies of Charge-Transfer States Using Synchrotron Radiation」 R.J.Donovan (Edinburgh Univ.)

## 講演 I 既設光源の現状と将来

低エミッタンス化、挿入光源の利用などにより高輝度、高性能な光が使われるようになってきたが、これから光源としてはどのような方向へ進むのかについて、講演をお願いする。

- ・「SOR-RINGの現状と将来」 宮原 義一 (東大物性研・SOR施設)
- ・「分子研UVSOR光源の現状と将来」 春日 俊夫 (分子研・UVSOR)
- ・「電総研ETLの現状と将来」 冨増 多喜夫 (電総研・量子技術)
- ・「フォトンファクトリー光源の現状と将来」 小早川 久 (高エネ研・PF)
- ・「トリスタン加速器の放射光利用」 安藤 正海 (高エネ研・PF)

## 講演 II 利用研究のトピックス

放射光を使って得られた最近のトピックスについて、第一線で研究されている方にその研究内容を紹介していただく。

- ・「放射光を用いたコンプトン散乱の最近の成果」 塩谷 亘弘 (理研・金属物理)
- ・「固体ヘリウム中の転位の観察  
- X線トポグラフィ」 鈴木 秀次 (東京工科大)
- ・「生体高分子の溶液散乱法による構造研究の現況」 植木 龍夫 (阪大・基礎工)
- ・「イオン結晶の蛍光とその寿命  
- アルカリハライドの場合 -」 神野 賢一 (京大・理)

## 講演 III 放射光への夢

放射光は、光源、利用ともこれから発展していく若い学問分野である。そこで放射光に対して多少学問的に無理が感じられても、少しでも可能性があれば、将来こういうことが出来ればという夢を語っていただく。

- ・「物性物理からみた放射光への期待」 糟谷 忠雄 (東北大・理)
- ・「LSIの立場から」 北山 豊樹 (NTT・LSI研)
- ・「マイクロ波 X線 アンジュレータ」 冨家 和雄 (高エネ研・PF)
- ・「医学・生理学の立場から」 江橋 節郎 (岡崎国立共同研究機構・生理研)
- ・「画像診断の現状と将来の展望」 秋貞 雅祥 (筑波大・医)

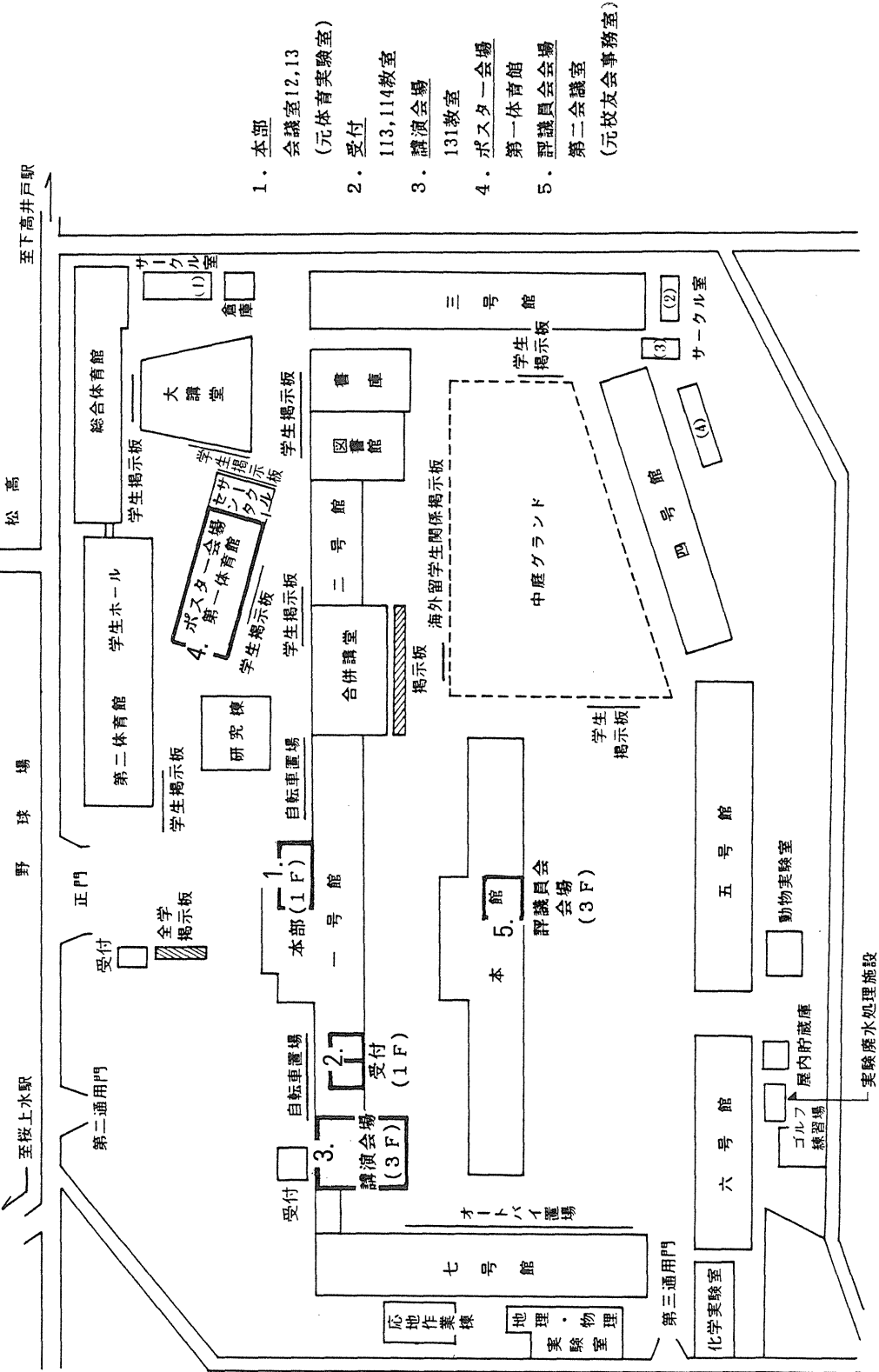
## ポスターセッション

一般申し込みの他に「放射光利用施設」について、コーナーを設けます。このコーナーでは、現在稼働中の実験施設ないし計画中の施設について、現況、特色、今後の展開などを紹介していただく。

マシン関係 15件、装置関係 7件、VUV・軟X線関係 18件、  
硬X線関係 26件、施設紹介 11件

会場案内図

文理学部配置図



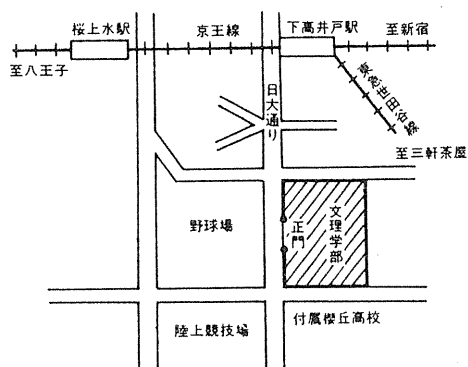
- 1. **本部**  
会議室12,13  
(元体育実験室)
- 2. **受付**  
113,114教室
- 3. **講演会場**  
131教室
- 4. **ポスター会場**  
第一体育館
- 5. **評議員会会場**  
第二会議室  
(元校友会事務室)

会場交通図

〒156 東京都世田谷区桜上水 3-25-40  
 ☎03(329)1151(代表)

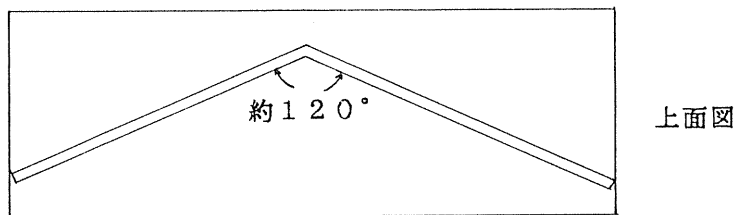
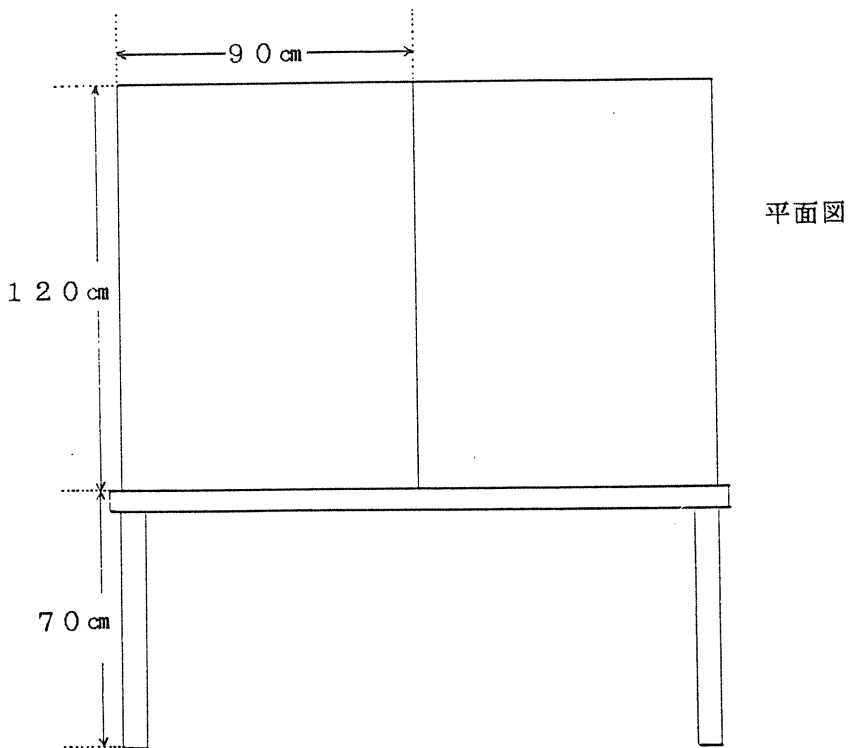
京王線：新宿駅  $\frac{12}{(普通)}$  分 下高井戸駅下車  
 または  $\frac{11}{(急行・快速)}$  分 桜上水駅下車 徒歩 8分

東急世田谷線：下高井戸駅下車 徒歩 8分



ポスターボードの大きさ

縦120cm、横90cmのボードが2枚、約120°の角度でびょうぶ状に開いて机の上に載っているものが1単位となります。  
 一般発表は1単位、「施設紹介」は2単位お使い下さい。



## プログラム

-4月6日(木) 9:00~17:00-

受付開始 -9:00~

講演I 既設光源の現状と将来 -9:30~12:00-

- 「SOR-RINGの現状と将来」(9:30-10:00) 宮原 義一(東大物性研・SOR施設)  
 「分子研UVSOR光源の現状と将来」(10:00-10:30) 春日 俊夫(分子研・UVSOR)  
 「電総研ETLの現状と将来」(10:30-11:00) 冨増 多喜夫(電総研・量子技術)  
 「フォトンファクトリー光源の現状と将来」(11:00-11:30) 小早川 久(高エネ研・PF)  
 「トリスタン加速器の放射光利用」(11:30-12:00) 安藤 正海(高エネ研・PF)

昼休み -12:00~13:00-

ポスターセッションI -13:00~15:00-

マシン(M)

- 6-1M 「原研小型電子蓄積リング(JSR)の現状」 橋本 宏、横溝 英明  
 (原研・物理・大型放射光研究室)  
 6-2M 「大型放射光施設入射系の検討」 柳田 謙一  
 (理研・原研大型放射光施設研究開発共同チーム)  
 6-3M 「SORリング用入射器の開発」 中田 修平、築島 千尋  
 (三菱電機・中研)  
 6-4M 「8GeV放射光源のためのラティスの比較」 妻木 孝治、長岡隆太郎、吉田 克久、田中 均、原 雅弘  
 (理研・原研大型放射光施設研究開発共同チーム)  
 6-5M 「8GeV蓄積リング用六極電磁石の設計」 大西 純一、元永 昭七、田中 均、朴 応秀、上坪 宏道  
 (理研・原研大型放射光施設研究開発共同チーム)  
 6-6M 「大型放射光施設のための高周波加速システム」 日下 卓也、吉行 健、原 雅弘  
 (理研・原研大型放射光施設研究開発共同チーム)  
 6-7M 「8GeVストレージリングの真空システム」 横内 茂、森本 佳秀、坂本 浩幸、妻 碩喜、上坪 宏道  
 (理研・原研大型放射光施設研究開発共同チーム)  
 6-8M 「薄膜抵抗を用いた壁電流モニター」 糸賀 賢二、池上 和律  
 (三菱電機・中研)



- 6-9M 「Effect of Insertion Devices on Beam Dynamics of the 8 GeV Light Source Storage Ring」 長岡 隆太郎、田中 均、吉田 克久、妻木 孝治、原 雅弘  
(理研・原研大型放射光施設研究開発共同チーム)
- 6-10M 「挿入光源用ビーム分岐路の設計」 奥田 荘一郎  
(三菱電機)
- 6-11M 「Development of a Permanent Magnet for a High Performance Undulator」 高林 博文  
(住友特殊金属・商品開発)
- 6-12M 「中規模放射光源のための超伝導ウイグラーの検討」 横山 稔、崎山 雅行、岩田 章、遠藤 一太<sup>1</sup>、春日 俊夫<sup>1</sup>、  
谷口 雅樹<sup>1</sup>、飛山 真理<sup>1</sup>、野村 基之<sup>1</sup>  
(川崎重工・技術研、広大・理<sup>1</sup>)
- 6-13M 「PFにおける円偏光用VUVビームラインの建設」 宮原 恒昱、岡本 渉、藤森 淳<sup>1</sup>、石井 広義<sup>2</sup>、菅原 英直<sup>3</sup>、  
荒井 宏<sup>4</sup>、小出 常晴、山本 樹、北村 英男  
(高エネ研・PF、東大・理<sup>1</sup>、都立大・理<sup>2</sup>、群馬大・教育<sup>3</sup>、東北大・理<sup>4</sup>)
- 6-14M 「アンジュレータ放射用ビームライン(PF-BL-19)の現状」 柿崎 明人、曾田 一雄、藤沢 正美、菅 滋正、森 多美子、  
渡辺 香史、石井武比古、谷口 雅樹<sup>1</sup>、池沢 幹彦<sup>2</sup>、  
鈴木 章二<sup>2</sup>、菅原 英直<sup>3</sup>、神谷 芳弘<sup>4</sup>、宮原 恒昱<sup>5</sup>、  
田中健一郎<sup>5</sup>、加藤 博雄<sup>5</sup>、伊藤 健二<sup>5</sup>、柳下 明<sup>5</sup>、  
小菅 隆<sup>5</sup>、佐藤 繁<sup>5</sup>、浅岡 聖二<sup>5</sup>、佐藤 能雅<sup>6</sup>  
(東大物性研、広大・理<sup>1</sup>、東北大・理<sup>2</sup>、群馬大・教育<sup>3</sup>、豊田工大<sup>4</sup>、  
高エネ研・PF<sup>5</sup>、東大・薬<sup>6</sup>)
- 6-15M 「機器校正用ビームラインの建設(UVSOR-BLSB)」 桜井 誠、森田 繁、藤田 順治、福井 一俊<sup>1</sup>、酒井 楠雄<sup>1</sup>、  
中村 永研<sup>1</sup>、渡辺 誠<sup>1</sup>、石黒 英治<sup>2</sup>、山下 広順<sup>3</sup>  
(名大・プラ研、分子研<sup>1</sup>、大阪市大・工<sup>2</sup>、阪大・理)

## 装置(A)

- 6-16A 「軟X線斜入射領域の回折格子効率に対する表面粗さの影響」 小出 常晴、設楽 哲夫、佐藤 繁  
(高エネ研・PF)
- 6-17A 「新しい気相光イオン化研究用装置の製作とその性能」 増岡 俊夫、堀米 利夫<sup>1</sup>、小谷野 猪之助<sup>1</sup>  
(大阪市大・工、分子研<sup>1</sup>)

- 6-18A 「スピン偏極光電子分光装置」  
曾田 一雄、菅原 英直<sup>1</sup>、森 多美子、神谷 芳弘<sup>2</sup>、中西 彊<sup>3</sup>、  
鈴木 章二<sup>4</sup>、宮原 恒昱<sup>5</sup>、生天目 博文、菅 滋正、  
柿崎 明人、石井 武比古  
(東大物性研、群馬大・教育<sup>1</sup>、豊田工大<sup>2</sup>、名大・理<sup>3</sup>、東北大・理<sup>4</sup>、  
高エネ研・PF<sup>5</sup>)
- 6-19A 「フリースタンディングゾーンプレートを用いたX線顕微鏡(UVSOR)」  
木原 裕、島貫 芳雄<sup>1</sup>、川崎 賢三<sup>1</sup>、渡辺 紀生<sup>2</sup>、谷口美恵子<sup>2</sup>、  
鶴田 博嗣<sup>3</sup>、永井 喜則<sup>4</sup>、渡辺 豊<sup>5</sup>、小倉繁太郎<sup>5</sup>、  
(自治医大・看護短大、鶴見大・医<sup>1</sup>、名大・理<sup>2</sup>、広大・理<sup>3</sup>、麻布大・教養<sup>4</sup>  
キャノン・中研<sup>5</sup>)
- 6-20A 「放射光、X線、マイクロビームによる微小部分析」  
早川慎二郎、合志 陽一、飯田 厚夫<sup>1</sup>、青木 貞雄<sup>2</sup>、小貫哲治<sup>3</sup>  
(東大・工、高エネ研・PF<sup>1</sup>、筑波大・物質工<sup>2</sup>、ニコン<sup>3</sup>)
- 6-21A 「SR励起蛍光X線分析装置の試作」 小池 正記、鈴木 功、中江 茂  
(電総研・放射線計測)
- 6-22A 「エネルギー分散型高速データ収録システムの開発」  
菅原 仁志、吉沢 正美、深町 共栄、中島 哲夫<sup>1</sup>  
(埼玉工大、高エネ研<sup>1</sup>)
- 硬X線(X)
- 6-23X 「Al/GaAs、Sb/GaAs 界面の超構造」  
秋本 晃一、廣瀬 和之、廣沢 一郎、水木純一郎、水谷 隆、  
松井 純爾  
(日本電気・基礎研)
- 6-24X 「X線回折法による半導体人工格子 PbSe/SnSe の圧力誘起構造相転移の探索」  
大石 泰生、新垣 紀子、藤井 保彦<sup>1</sup>、広井 善二<sup>2</sup>、中山 則昭<sup>2</sup>、  
板東 尚周<sup>2</sup>、新庄 輝也<sup>2</sup>  
(阪大・基礎工、筑波大・物質工<sup>1</sup>、京大・化研<sup>2</sup>)
- 6-25X 「黒鉛層間化合物における一次相転移の時間発展」  
目時 真人、村上 洋一、寿栄松宏仁、大石 泰生<sup>1</sup>、藤井保彦<sup>1,2</sup>  
(東大・理、阪大・基礎工<sup>1</sup>、筑波大、物質工<sup>2</sup>)
- 6-26X 「プリズム法および蛍光法によるX線異常分散の研究」  
加藤 弘之、池田 幸司、柴山 隆、蔭 一超、梅沢 喜久夫  
石田 興太郎  
(東理大・理工)

- 6-27 X 「白色ラウエ法による極微小単結晶の構造解析法の開発」  
大隅 一政、萩谷 健治<sup>1</sup>、大政 正明<sup>1</sup>  
(高エネ研・P F、筑波大・物質工<sup>1</sup>)
- 6-28 X 「応力下における氷結晶中の転位の運動」 本堂 武夫、後藤 明、星 亮二  
(北大・工)
- 6-29 X 「高圧力下の整合-不整合相転移： $[N(CH_3)_4]_2MnCl_4$ 」  
下村 晋、浜谷 望、藤井 保彦<sup>1</sup>、新垣 紀子、黒岩 芳弘<sup>2</sup>  
小西 啓之<sup>3</sup>  
(阪大・基礎工、筑波大・物質工<sup>1</sup>、筑波大・物理工<sup>2</sup>、原研<sup>3</sup>)
- 6-30 X 「固体ハロゲンの分子解離を伴う圧力誘起相転移」  
藤井 保彦、藤久 裕司<sup>1</sup>、大石 泰生<sup>1</sup>、浜谷 望<sup>1</sup>、竹内 謙一<sup>2</sup>、  
下村 理<sup>2</sup>、亀卦川卓美<sup>3</sup>、雨宮 慶幸<sup>3</sup>、松下 正<sup>3</sup>  
(筑波大・物質工、阪大・基礎工<sup>1</sup>、無機材研<sup>2</sup>、高エネ研・P F<sup>3</sup>)
- 6-31 X 「アモルファスシリコンおよびアモルファスゲルマニウムの圧力誘起相転移」  
今井 基晴、矢尾板 憲一、三田村 健、辻 和彦  
(慶大・理工)
- 6-32 X 「Au-Ge合金の加圧による構造相変態のその場観察」  
藤永 保夫、藤村 亨、亀卦川 卓美<sup>1</sup>、岩崎 博<sup>1</sup>  
(東北大・金研、高エネ研・P F<sup>1</sup>)
- 6-33 X 「放射光による高圧下でのAlのデバイ・ワラー因子の測定」  
松室 昭仁、妹尾 允史<sup>1</sup>、小林 勝<sup>2</sup>、亀卦川 卓美<sup>3</sup>、下村 理<sup>4</sup>  
(名大・工、三重大・工<sup>1</sup>、NTT・光エレ研<sup>2</sup>、高エネ研<sup>3</sup>、無機材研<sup>4</sup>)
- 6-34 X 「高圧X線回折実験による変型スピネル型  $Mg_2SiO_4$  の圧縮率の精密測定」  
田中 智、赤松 直、新楽 浩一郎、澤本 紘、亀卦川 卓美<sup>1</sup>、  
(名大・理、高エネ研・P F<sup>1</sup>)
- 6-35 X 「等尺収縮中の骨格筋のX線小角散漫散乱像の変化」  
若林 克三、西村 克美、西田慎一郎、雨宮 慶幸<sup>1</sup>  
(阪大・基礎工、高エネ研・P F<sup>1</sup>)
- 6-36 X 「ホタルイカ視細胞外節のX線回折」  
浜中 俊明、清道 正嗣<sup>1</sup>、鬼頭 勇次<sup>1</sup>、若林 克三、雨宮 慶幸<sup>2</sup>  
(阪大・基礎工、阪大・理<sup>1</sup>、高エネ研・P F<sup>2</sup>)
- 6-37 X 「コントラスト変化法を使った生体高分子の溶液散乱法による研究」  
植木 龍夫、猪子 洋二、二谷 慎司、山本 雅貴<sup>1</sup>、小林 克巳<sup>2</sup>  
(阪大・基礎工、阪大・蛋白研<sup>1</sup>、高エネ研・P F<sup>2</sup>)
- 6-38 X 「銅化合物のK吸収端XANESの特徴と応用」小杉 信博、近藤 寛、黒田 晴雄  
(東大・理)

- 6-39X 「イオウ吸着による金属単結晶表面の再配列：表面EXAFSによる研究」  
北島 義典、横山 利彦<sup>1</sup>、高田 恭孝<sup>1</sup>、船橋 学<sup>2</sup>、黒田 晴雄<sup>2,3</sup>、  
太田 俊明<sup>1</sup>  
(高エネ研・PF、広大・理<sup>1</sup>、新技術開発事業団<sup>2</sup>、東大・理<sup>3</sup>)
- 6-40X 「Pd、Ag 金属超微粒子のEXAFSの温度依存性」  
横山 利彦、木本 早苗、太田 俊明  
(広大・理)
- 6-41X 「非晶質Geの結晶化のEXAFSによる構造解析」  
若木 政利、前田 佳均、平野 辰巳、中野 朝雄  
(日立・生研)
- 6-42X 「CVD法によるSi<sub>3</sub>N<sub>4</sub> 薄膜のSi-K・EXAFS測定」  
尾形 潔、中野 朝雄、田中 政博、山口 裕功、枝村 孝夫  
(日立・生研)
- 6-43X 「EXAFSによるセレンーテルル混合鎖の局所構造に関する研究」  
乾 雅祝、田村 剛三郎<sup>1</sup>、八尾 誠、遠藤 裕久、星野 英興<sup>2</sup>、  
細川 伸也<sup>1</sup>、片山 芳則、丸山 健二、松風 正<sup>1</sup>、  
(京大・理、広大・総合科<sup>1</sup>、弘大・教<sup>2</sup>)
- 6-44X 「Al、Ti、Ni、Cu、Ag および Au 箔の1-5 KeVにおける吸収係数の測定」  
渡辺 誠、松戸 修、酒井 楠雄、山崎 潤一郎、中村 永研、  
福井 一俊  
(分子研・UVSOR)
- 6-45X 「X線ラマン散乱の共鳴効果と共鳴蛍光」  
宇田川 康夫、田路 和幸  
(分子研)
- 6-46X 「新しい円偏光X線源による強磁性 Gd および Ni の磁気コンプトンプロファイル」  
坂井 信彦、塩谷 亘弘、伊藤 正久、毛 鷗、伊藤 文武<sup>1</sup>、  
須川 智樹<sup>1</sup>、桜井 浩<sup>1</sup>、七尾 進<sup>2</sup>、桜井 吉晴<sup>2</sup>、田中 良和<sup>2</sup>、  
河田 洋<sup>3</sup>、岩住 俊明<sup>3</sup>、安藤 正海<sup>3</sup>、山本 樹<sup>3</sup>、北村 英男<sup>3</sup>、  
兵藤 一行<sup>3</sup>、北島 義典<sup>3</sup>  
(理研、東北大・金研<sup>1</sup>、東大・生研<sup>2</sup>、高エネ研・PF<sup>3</sup>)
- 6-47X 「ブロムデオキシウリジンの臭素K殻X線吸収によって引き起こされるDNA損傷増強作用の分子機構」古沢 佳也、前沢 博、小林 克巳<sup>1</sup>、檜枝光太郎<sup>2</sup>、高倉かほる<sup>3</sup>、  
伊藤 隆<sup>3</sup>、鈴木 堅之  
(東海大・医、高エネ研・PF<sup>1</sup>、立教大・理<sup>2</sup>、国際基督教大<sup>3</sup>、東大・教養<sup>3</sup>)
- 6-48X 「イオウK殻吸収端単色軟X線を用いたイオウを含むアミノ酸の分子損傷」  
横谷 明德、小林 克巳<sup>1</sup>、宇佐美 徳子、前沢 博<sup>2</sup>、石坂 昭三  
(筑波大・生物、高エネ研・PF<sup>1</sup>、東海大・医<sup>2</sup>)

特別講演Ⅰ - 15:00~16:00 -

「自由ポジトロニウム消滅による放射光発生」

池上 栄胤  
(阪大・核理研)

総会 - 16:00~17:00 -

懇親会 - 17:30~19:00 -

- 4月7日 (金) 9:00~17:30 -

講演Ⅱ 利用研究のトピックス - 9:00~11:00 -

「放射光を用いたコンプトン散乱の最近の成果」(9:00~9:30) 塩谷 亘弘 (理研・金属物理)

「固体ヘリウム中の転位の観察

- SR X線トポグラフィ」(9:30~10:00)

鈴木 秀次 (東京工科大)

「生体高分子の溶液散乱法による構造研究の現況」(10:00~10:30)

植木 龍夫 (阪大・基礎工)

「イオン結晶の蛍光とその寿命

- アルカリハライドの場合 -」(10:30~11:00)

神野 賢一 (京大・理)

特別講演Ⅱ - 11:15~12:15 -

「Spectroscopic and Kinetic Studies of Charge-Transfer States Using Synchrotron Radiation」  
R.J.Donovan (Edinburgh Univ.)

昼休み - 12:15~13:00 -

ポスターセッションⅡ - 13:00~15:00 -

VUV・軟X線 (S)

7-1 S 「Sm、EuおよびYb原子の4d光励起に基づく多重電離」

長田 哲夫、吉野 益弘<sup>1</sup>、早石 達司<sup>2</sup>、市川 行和<sup>3</sup>、伊藤 陽<sup>4</sup>、小泉 哲夫<sup>5</sup>、松尾 崇<sup>6</sup>、佐藤 幸紀<sup>7</sup>、瀧沢 雄介<sup>5</sup>、柳下 明<sup>9</sup>(明星大、芝工大<sup>1</sup>、筑波大<sup>2</sup>、宇宙研<sup>3</sup>、城西大<sup>4</sup>、立教大<sup>5</sup>、東京医歯大<sup>6</sup>、東北大科研<sup>7</sup>、高エネ研・PF<sup>9</sup>)7-2 S 「N<sub>2</sub>のK殻空孔離散状態からの分解過程」

鈴木 功、斎藤 則生

(電総研・放射線計測)

7-3 S 「O<sub>2</sub>の内殻励起状態からの解離」

斎藤 則生

(電総研・光放射)

- 7-4 S 「極紫外領域における分子超励起状態の自動イオン化」  
 鶴飼 正敏、亀田 幸成、新坂 恭士、簇野 嘉彦  
 (東工大・理)
- 7-5 S 「シンクロトロン放射光を用いた状態選択イオン分子反応の研究  $Ne^+(^2P\tau)+ocs$ 系」  
 鈴木 信三、奥野 和彦<sup>1</sup>、今村 隆史、小谷野猪之助  
 (分子研、都立大・理<sup>1</sup>)
- 7-6 S 「ポリエチレン、フッ素高分子、及びポリジアセチレンの偏光内殻吸収スペクトル」  
 森定 郁生、田中 博志、横山 利彦、関 一彦、太田 俊明、  
 橋本 慎平<sup>1</sup>、宇佐美隆生<sup>2</sup>、中原 弘雄<sup>3</sup>、福田清成<sup>3</sup>、三矢宗久<sup>4</sup>  
 (広大・理、日本合成ゴム<sup>1</sup>、三菱油化<sup>2</sup>、埼玉大・理<sup>3</sup>、日立・基礎研<sup>4</sup>)
- 7-7 S 「超臨界Xe中にドーピングしたTMAEとアントラセンの光イオン化過程：Xe密度依存性」  
 中川 和道、江尻 有郷、木村 一字<sup>1</sup>、西川 勝  
 (東大・教養、理研<sup>1</sup>)
- 7-8 S 「アルカリハライドにおける局在励起子発光のダイナミクス」  
 田中耕一郎、神野 賢一、福井 一俊<sup>1</sup>、渡辺 誠<sup>1</sup>、中井 祥夫  
 (京大・理、分子研<sup>1</sup>)
- 7-9 S 「NiAs型クロムカルコゲナイド  $Cr_2Se_3$ 、 $Cr_2Te_3$ 、 $Cr_3Te_4$ のVUV反射スペクトル」  
 佐藤 勝昭、阿萬 康知、平井 政和、藤沢 正美<sup>1</sup>  
 (東京農工大・工、東大物性研<sup>1</sup>)
- 7-10 S 「強磁性半導体  $CdCr_2Se_4$  中の  $Cr 3d$  部分状態密度と p-d 混成」  
 谷口 雅樹、藤森 淳<sup>1</sup>、菅 滋正<sup>2</sup>  
 (広大・理、東大・理<sup>1</sup>、東大物性研<sup>2</sup>)
- 7-11 S 「U-Ge 光電子分光」  
 曾田 一雄、森 多美子、柿崎 明人、菅 滋正、大貫 惇睦<sup>1</sup>、  
 小松原武美<sup>2</sup>、石井武比古  
 (東大物性研、筑波大・物質工<sup>1</sup>、東北大・理<sup>2</sup>)
- 7-12 S 「シンクロトロン放射を用いた価数揺動  $Yb_4X_9$  電子状態の研究」  
 菅 滋正、小川 晋、生天目博夫、谷口 雅樹<sup>1</sup>、柿崎 明人、  
 石井武比古、藤森 淳<sup>2</sup>、Se-Jung Oh<sup>3</sup>、En-Jing Cho<sup>3</sup>、加藤博雄<sup>4</sup>、  
 宮原 恒昱<sup>4</sup>、落合 明<sup>5</sup>、鈴木 孝<sup>5</sup>、糟谷 忠雄<sup>5</sup>  
 (東大物性研、広大・理<sup>1</sup>、東大・理<sup>2</sup>、ソウル大・理<sup>3</sup>、高エネ研<sup>4</sup>、東北大・理<sup>5</sup>)
- 7-13 S 「 $BaPb_{1-x}BixO_3$  超伝導体単結晶の低温光電子分光」  
 松山 博圭、高橋 隆、吉田 博、岡部 豊、高木 英典<sup>1</sup>、  
 内田 慎一<sup>1</sup>  
 (東北大・理、東大・工<sup>1</sup>)
- 7-14 S 「 $YBa_2Cu_3O_x$  の光電子分光」  
 曾田 一雄、森 多美子、高島 敏郎<sup>1</sup>、石川 征晴、石井武比古  
 (東大物性研、広大・総合科学<sup>1</sup>)

- 7-15S 「S KLL オーজে電子の励起X線エネルギー依存性」  
松林 信行、島田 広道、小島 勇、倉橋 正保、太田 俊明<sup>1</sup>、  
伊藤 秋男<sup>2</sup>、西嶋 昭生  
(化技研、広大・理<sup>1</sup>、理学電機<sup>2</sup>)
- 7-16S 「縮小型X線リソグラフィ」  
森上 光章、西野 潤一、原田 光昭、寺門 伸悟、鈴木 茂雄、  
前沢 秀樹<sup>1</sup>、安藤 正海<sup>1</sup>  
(三洋電機・筑波、高エネ研・PF<sup>1</sup>)
- 7-17S 「SiO<sub>2</sub>及びアモルファスポリシリコン表面のアンジュレーター光励起によるエッチング反応」  
正島 宏祐、大橋 治彦、早坂 伸夫、久米 博、平谷 篤也  
(分子研、豊橋技科大、東芝・超LSI研、新潟大・自然科学)
- 7-18S 「GaAs の真空紫外光励起エッチング」  
寺門 伸悟、西野 潤一、森上 光章、原田 光昭、小倉 正義、  
鈴木 茂雄、田中 健一郎<sup>1</sup>、千川 純一<sup>1</sup>  
(三洋電機・筑波、高エネ研・PF<sup>1</sup>)

## 放射光利用施設 (F)

- 7-19F 「高エネルギー物理学研究所放射光実験施設の現状」 千川 純一、岩崎 博  
(高エネ研・PF)
- 7-20F 「分子研UVSORの現状」 渡辺 誠、春日 俊夫、木村 克美  
(分子研・UVSOR)
- 7-21F 「物性研SOR施設の現状と将来」  
石井 武比古、宮原 義一、菅 滋正、柿崎 明人  
(東大物性研)
- 7-22F 「電総研放射光施設の現状」  
富増 多喜夫、野口 勉<sup>1</sup>、西 師毅、小貫 英雄、山崎 鉄夫  
杉山 卓、三角 智久、千脇 光国、中村 剛、鈴木 良一、  
羽生 光宏、斉藤 輝文、斉藤 則生、木村 美和子  
(電総研、ソルテック<sup>1</sup>)
- 7-23F 「8GeV大型放射光計画の現状」  
原 雅弘、斐 碩喜、長岡 隆太郎、佐々木 茂樹、和田 雄  
元永 昭七、上坪 宏道  
(理研・原研大型放射光施設研究開発共同チーム)
- 7-24F 「広島大学放射光利用研究センター計画の現状」  
(広大・放射光利用研究センター設立準備室)
- 7-25F 「東北大学共用リング計画とその放射光利用」 菅原 真澄、新村 信雄  
(東北大・核理研)

- 7-26F 「1.5 GeV九州大学放射光研究センター計画」  
和久田 義久、日高 昌則<sup>1</sup>、渡辺 幸信、津村 嘉彦、隈部 功  
(九大・工、九大・理<sup>1</sup>)
- 7-27F 「NTT SOR施設」 北山 豊樹、早坂 東亜、井戸 敏、宇野 泰道、柴山 昭則、  
細川 照夫、中田 穰治、西村 和好、中島 雅之、山田 浩治  
(NTT・LSI研)
- 7-28F 「小型放射光源《AURORA》の現状」 高橋 令幸  
(住友重機・放射光技術)
- 7-29F 「社内SOR装置LUNAの開発現状」 萬代 新一  
(石川島播磨・高度技術開発)

講演Ⅲ 放射光への夢 - 15:00~17:30 -

- 「物性物理からみた放射光への期待」(15:00~15:30) 糟谷 忠雄 (東北大・理)
- 「LSIの立場から」(15:30~16:00) 北山 豊樹 (NTT・LSI研)
- 「マイクロ波 X線 アンジュレータ」(16:00~16:30) 冨家 和雄 (高エネ研・PF)
- 「医学・生理学の立場から」(16:30~17:00) 江橋 節郎 (岡崎国立共同研究機構・生理研)
- 「画像診断の現状と将来の展望」(17:00~17:30) 秋貞 雅祥 (筑波大・医)